

N o . 1 2 東立石 保育園

その他のご意見がありましたらお書きください。(上記の①~⑯に関するこことでも結構です。)

<感想>

- ・いつも先生をはじめ職員の皆様にあたたかく育てていただき、とても感謝しています。
- ・いつも楽しく保育園に行くことができています。先生に相談をした時も、丁寧に対応お話ししてくださいるので安心しています。
- ・日々、本当にたくさんのことを見つかりありがとうございます。
- ・毎朝、くつ下を履くと出発スイッチが入るようでうれしそうに手を振って保育園へ向かいます。行くのが楽しくなる環境を提供していただきありがとうございます。
- ・多様な考え方の保護者がいて、共通の認識を持ちにくいか、先生方にはいつも「子ども第一」で保育をして下さっているように感じられ、大変感謝しています。大変なことも多いと思いますが、どうぞ、変わらぬ姿勢でいてください。これからもお世話になりたいと思っています。
- ・いつも送迎時間に外で出迎えていただきありがとうございます。大変ありがたいのですが、猛暑や極寒の日は先生方の体調も心配です。セキュリティが必要であれば、玄関（室内）で十分かと思います。ご検討ください。
- ・いつもとても大切に子どもをみててくれてありがとうございます。久しぶりの登園でも初日から安心して登園できました。また、たくさんの先生から声をかけていただきありがとうございました。

保育園より

- ・保育園に対して、励ましや温かい言葉をいただきありがとうございました。子どもたちが保育園活動を通して楽しい経験がたくさんできるように、また、年齢ごとの発達を大切にしながら子どものやりたい気持ちが芽生えるように、丁寧に子どもたちと関わっていきたいと思います。
門での朝夕の挨拶・防犯・見守りについてもご理解ありがとうございます。悪天候等によっては、玄関内での対応にさせていただくこともあるかと思います。これからも保育園とご家庭とで共に協力をして、子どもたちの健全な育ちを見守っていきましょう。

<運営面の要望>

- ・掲示物は余裕をもって掲示してほしい。特に準備するものがある場合、先生と確認したくてもできない時もあるので、お忙しいとは思いますが、2・3日前だと助かります。直前になる場合は、わかりやすい内容をお願いいたします。
- ・保護者の負担が大きい。連れて帰らなければいけない日が多い（誕生日・発表会…）
- ・冬になって毎日水筒を持参するのが、大変です。毎晩お茶をわかすのが、地味につらいのと大して飲まずに持ち帰るお茶を流して捨てるむなしさが心に重い。
- ・お絵かき用の白紙はもう少し大きくてできないでしょうか。絵をすごく小さく書くようになってきているのが気になります。
- ・連絡ノートが別のお子さんの袋に入ってる持ち帰られたようです。個人情報に敏感な世の中ですのでノートの配り間違え防止の点検をお願いしたいです。
- ・季節ごとの制作物をもっとして欲しい。1.2歳クラスが少なく保護者として楽しみがない。思い出に残るもののがなく残念な気持ち。母の日も他の保育園では結構制作しているところが多い。
- ・食事を減らすのをやめてほしい。家でもます「嫌いなもの減らす」と言い出す。

保育園より

- ・掲示物に関しましては、直前にならないように心がけていたつもりでしたが、クラス・職員全体で再確認をして、気をつけていきたいと思います。また、内容も分かりやすくお伝えできるようにしていきます。
- ・誕生会や発表会後のご意見をいただきました。親子の関わりや子どもたちの気持ちもあり、行事後一緒に帰る保護者の方が多いと思います。特に発表会や運動会など頑張って取り組んだ後は、子どもたちをほめたり認めたりしていただくことで、子どもたちもまた頑張ろうという気持ちになります。それでも、仕事がある場合は、子どもたちに理由をお話いただき、保育園でお預かりいたしますのでご連絡ください。
- ・お絵描き用の紙につきましては、その用途によってお渡ししています。紙を無駄に使ってしまう場合もあり、普段の自由遊びの時には小さい紙を使用しています。小さい紙のため、小さな絵しか描けないのでとご不安もありましたが、細かく小さな絵も描けるようになったととらえていただき、子どもたちは大きな紙でダイナミックに描く時と同様に楽しんでいますので、ご理解をいただければと思います。
- ・連絡ノートの入れ間違いにつきましては、大変申し訳ございませんでした。二度と同様なことが起こらないように個人情報の取り扱いについての意識を全職員で共有し、今後も十分に気を付けてまいります。
- ・乳児の制作物についてご意見をいただきました。特に母の日・父の日の制作物は、乳幼児含めて、現在の色々な家族形態に配慮して制作はしていません。乳児は個々の日常生活を大切に生活と遊びを行っています。乳児は無理のない範囲で、乳児にあった遊びの一環で制作をしていますので、ご理解をいただければと思います。
- ・食事の件につきましては、食育活動を通して、好き嫌いをなくし、色々な食材に少しづつでも慣れてもらいたいと思っています。そのため、嫌いなものを無理やり全量食べるよう促すのではなく、嫌いなものでも少しでも味わい、食べられた喜びをもってもらうように働きかけています。ご理解をいただければと思います。

<職員の対応>

- ・全体的に先生の目が行き届いていない印象、子どもがケガをしているのに気が付かないことが多い、帰り際に薬を塗りだすことが多い、子ども同士のトラブルに気が付いていない。ケガして帰ってくることが多い（友達にやられて）改善されていない。
- ・子どもたちに“自分でやらせる”という意識を植え付けるのは良いことかと思いますが、着た服がきれいな服と一緒にしまわれていたりして、朝の支度で気づくことがあります。子どもたちにやらせた後、チェックしていただければ良いのではないでしょうか。やらせっぱなしの印象があります。

保育園より

- ・お子さんのケガ等で不安な思いにさせてしまい、本当に申し訳ございませんでした。クラスや保育園内の職員の連携、連絡等を再確認しながら、信頼してただけるように職員一同保育を進めてまいります。
- ・2歳クラスぐらいから着脱だけでなく衣服の片付けなども少しづつ自分で行うようにしています。幼稚園では上手になり自分で進めるようになっていきますが、職員全体で再確認・最終確認を

行うなど、保育園でも気を付けてまいります。

<写真について>

- ・行事以外の保育園の様子を写真掲示でも見れるとよいなと思います。ホールでの活動など、文章ではわかりづらいこともあるので、また、カメラマン以外の写真販売もあるとうれしいです。

保育園より

- ・行事以外の写真掲示につきましては、幼児の運動遊びの様子を掲示したり、保護会で普段の様子の写真やビデオをお見せしたりしています。玄関前の掲示でも、日常の様子をお伝えできるように掲示の仕方を検討していきます。販売につきましては、子どもたち全員を写す写真ではなく、あくまでも記録として、行事等の様子をお伝えするための写真ですので販売はしていません。ご理解ください。

<おやつについて>

- ・延長保育のおやつメニューが、おせんべいやクラッカーなどのお菓子ばかりなので果物も出してもうえると嬉しいです。

保育園より

- ・おやつにつきましては、1日の摂取カロリーや栄養等を考慮し、葛飾区の栄養士が公立保育園の献立案を作成し、献立を検討する会議で決定しております。今回このようなご意見があつたことをお伝えしていきます。

<民営化について>

- ・民営化が不安です。今は区の職員の先生が来ているので安心していますが、私立化に向けて、求人が出回っていて経験値の低い先生や転々としている先生が来たりするのではないかなど、良いイメージがありません。近隣の私立保育園は期中の退職者が多く、なかなか定着しない先生ばかりと耳にしたことがあるので、保育の質など落ちるのではないか、また、先生に信頼を置いても辞めてしまったらなど考えると、新しい保育園に生まれ変わろうとしているのに期待できない心境です。

保育園より

- ・民営化について不安とのご意見をいただきました。ご承知のように来年4月の民営化に向けて、この4月から1年かけて引継ぎを行ってまいります。葛飾区では、民営化する際、保育士については若手だけでなく、バランスよく経験者も配置することなどの契約条件を設けております。子どもたちだけでなく、保護者の方にも不安なく安心して引継いでいけるよう、各行事や保護者会、個人面談など、その都度、德育会の先生たちをご紹介してまいります。

☆オリジナル質問

*東立石保育園では、保護者支援として「テーマ別保護者会（講師の方をお呼びしての育儿支援）」「おしゃべり会・お父さん会（保護者同士の横のつながりや気軽な育儿相談）」などを実施しております。来年度に向けて、子育てで聞きたいテーマや今年良かった内容がありましたらご記入ください。

（今年度テーマ、「親子でリトミック」「離乳食乳児の食・食育」「小学校の先生の話を聞く」「イヤイヤ期・自己肯定感をはぐくむ」「お父さんとあそぼう会」

- ・親子でリトミックは、来年度もまた実施してほしい。
- ・イヤイヤ期、自己肯定感をはぐくむも参加できなかつたので、似たような話が聞きたい
- ・お父さんとあそぼう会は、他の保育園では聞いたことのない取り組みではないでしょうか。地域のパパさん同士が集まる良い機会になっているようで、ありがとうございます。
- ・「離乳食乳児食・食育」、「イヤイヤ期・自己肯定感をはぐくむ」の保護者会に参加させていただきました。とても勉強になりました。
- ・いつも楽しみに講演会を聞いています。0歳～5歳までと悩みが違うので年齢別のテーマがよいなと思いつつ…やはり難しいですよね。
- ・来年度リトミックやお父さん会など、日程が合えば参加したいと思っています。
- ・親子でリトミックは、3～5歳向けだと思うが、30分ずつとかで0～2歳クラス向けもやってほしい。4歳児も1時間は長かった様子。
- ・「親子でリトミック」「自己肯定感をはぐくむ」は良かった
- ・今年度のテーマどれもとてもよかったです。本当にありがとうございました。
- ・「親子でリトミック」は来年も実施していただきたいです。
- ・今年度の「離乳食～」で子どもは3分も待てないという話を聞いてよりのびのび子どものペースでご飯を食べるようになりました。
- ・「自己肯定感をはぐくむ」話を聞いてみたいです。
- ・「リトミック」にまたやってもらいたいです。
- ・「リトミック」来年参加したいです。

保育園より

- ・来年度も上記のご意見を踏まえて、保護者の方が子育ての不安を解消して、子育てに楽しく向き合えるような企画を検討していきます。